

平成28年 正月三が日のご利用状況

平成28年の三が日の列車運行は、1月3日に東海道線の尾張一宮～木曾川駅間の踏切で人が触車した影響により、一部の列車に運休や遅延が生じたものの、それ以外は、天候にも恵まれ、概ね順調に推移しました。名古屋近郊のご利用は、817千人、前年比101%でした。

1. 名古屋近郊のご利用状況（1月1日～3日、上下計、単位：千人、%）

線 区		ご利用状況		
		本年	前年	前年比
東海道線	豊橋方面	193	190	101
	岐阜方面	140	140	99
中央線		177	174	102
関西線		22	21	104
合 計		817	809	101

[乗車人員：自動改札集計]

☆合計値は、名古屋駅・金山駅の乗車人員を含む。

2. 初詣最寄り駅の乗降人員（1月1日～3日、単位：千人、%）

最寄り駅	神社等	1日	2日	3日	計	前年比
熱 田	熱田神宮	16.4	15.1	12.9	44.5	110
豊 川	豊川稲荷	8.6	10.2	9.1	27.8	113
伊勢市	伊勢神宮	3.3	3.7	3.3	10.4	122
合 計		28.4	29.0	25.3	82.7	112

☆合計値は、四捨五入の関係で合致しない。